

# SOHO フェスタ 新聞

三鷹 SOHO 倶楽部  
チームフェスタ2004発行  
三鷹市井の頭1-32-2  
tel&fax: 0422-71-3770

口コミによる顔の見える  
SOHOを多数掲載!  
**三鷹 SOHO ガイド**  
好評発売中  
税込定価: 1,050円

## 新たな「縁」が結ばれる場としてフェスタに期待 メインテーマは「All Together Now！」

十一月八日(木)、一九日(金)の両日、三鷹産業プラザ七階特設会場において、第七回SOHOフェスタ in MIYAKOが開催された。今回は会期を二日間に延長し、テーマデザイン公募と応募作展示、SOHOオークションなど初めての企画も登場。日本各地から名づけて「SOHO者」が集ったパネルディスカッション、恒例のSOHO・企業展示、ビジネス講演会、ビジネスプランコンテストと盛りだくさんのフェスタとなった。



会場の様子。一番奥が講演会や商談スペース

### 垣根なしの会場は メインテーマを体現

フェスタ当日は二日も無情の雨。それにもかかわらず足を運んだ

でくださった皆さんに、少しでも「来てよかった」「楽しかった」と思っていたらこうと、出展者やスタッフにはいつもにまして熱が入っ

た二日間だった。

今回はA会場の展示会場・講演会場・商談スペースがパーティションなしで一つながりになっており、開放感のある明るい雰囲気がある。これは講演会に興味があっても別会場で行っているという前回の参加者の声を受けての工夫である。展示ブースにいながらにして講演を聞いたり、オークションに参加したりと、会場の一体感は抜群。それだけに講演を聞いていた途中で来客に呼びだされて商談に入る姿も見られ、パネラーや講師の方々は、常に増して聴衆を引き

込むパワーを要求されていたようである。二日目のビジネスプランコンテストは別室のB会場で行われ、審査が行われた。

また三階「情報の森」では三鷹商工会が主催

### 「独立精神で今日を拓く」 各地のSOHOやコーディネータが三鷹に集いそれぞれの思いを語った

三鷹のSOHO事業者の状況と比べて、他の地域のSOHOはどうなのだろう。自分たちのまわりには目が届いても、全体の状況となるとよく分からない。SOHOを始めるきっかけ、問題意識や志、現在直面している状況などは地域によって差があるのだろうか。それとも共通のものが多いのだろうか。今回はそんな疑問をきっかけに、日本各地からSOHO事業者とSOHOコーディネータに手弁当で集っていただいた。

普段の地道な情報交換で培ったネットワークをもとに、三鷹に集

する「経営相談」が行われ、地下一階の「みたかショーケース」もフェスタに参加。そして、今回は新たに一階ロビーに「My Shop」の出店も登場し、お祭り気分を盛り上げた。

結したパネリスト達。三鷹のSOHOと個別の交流はあっても、お互いには初対面の人がほとんど。まずは自己

紹介を兼ねた活動内容の説明から始まった。SOHO事業者としてスタートしたきっかけや、SOHOという仕事の仕方への思いについて語ったのは旭川の坂本さん、金沢の西川さん、愛知県安城市の船橋さん、最近起業



自分の体験を話す旭川の坂本さん

した八王子の池端さんの四人。旭川の坂本さんはシステム会社で一年働いた後に独立。その間に身につけたスキルを利用して故郷でSOHOライフを楽しんでいる。旭川SOHO協議会の新代表でもある坂本さんは、SOHOはまったくの一人ではなく横のつながりがある、「スキルアップにはよき仲間が必要」と気づいたという。旭川ではまだSOHOはフリーターと同じものだと思われているそうで、



壇上のパネリスト達。笑みがこぼれる一場面も

当日参集したSOHOパネリスト。上記写真の奥から

- |     |                                 |
|-----|---------------------------------|
| 進行  | 羽田野二穂 (アプリケーションプラス(株)代表)        |
| 旭川  | 坂本和士 (旭川SOHO協議会代表)              |
| 金沢  | 西川幸千代 (能美システムデザイン)              |
| 静岡  | 小出宗昭 (SOHOしずおかインキュベーションマネージャー)  |
| 愛知  | 船橋正浩 (フナハシドットコム代表)              |
| 八王子 | 池端正志 ((有)インスティート・オブ・ビジネステクノロジー) |
| 三鷹  | 河瀬謙一 (三鷹SOHO倶楽部代表)              |



パネリストの話を中心に聴いている来場者

そのような状況の中でも「SOHOは人間性がものをいう人気商売だ」と断言、笑顔を絶やさない強力なSOHOである。

金沢の西川さんは、東洋美術や寺社仏閣の装飾に造詣が深いCGデザイナー。仏陀の絵を多く手がけている。しつとりと落ち着いた雰囲気印象的だ。仏陀を描くようになったのはお子さんの障害をきっかけに精神的な救いを求めたことが始まりだという。地元SOHOにつながりを大事にし、金沢という土地に根ざした安定した働き方と暮らし方が感

じられた。愛知県安城市の船橋さんはITコンサルタント。かわいい盛りの二児の父として子育て真っ最中で、「お気楽子育てSOHO」を自称する。生きるためや金もつうのための活動ではなく、社会に価値を還元する行動こそが「事業」の名に値すると考える船橋さんのSOHOとしての志は高い。子供たちによい環境を作るには大人を変えなければいけないとの考えから、パリの企業の企業城下街でSOHOの認知度は低い環境の中で「大人の働く会社を変えるには、新しい会社のコンサルをすればよい」と、果敢に活動中である。

八王子の池端さんはマーケティング版経営シミュレーションゲームで起業。独立してからまだ日が浅いミドル

エイジSOHOである。それだけに、商品に自信はあるもののまったく仕事の来なかつた一年目「などいまだ生々しい開業当初の悪戦苦闘と、それを打開した出会いについて語った。SOHOを支援する立場から発言したのが、「SOHO@SHIZUOKA」の名物インキュベーションマネージャーであり、その獅子奮迅の活躍ぶりで見とどろかせている静岡の小出さんである。

その活動内容と支援し

ているSOHO事業者のリストやメディア掲載記事コピー満載の資料を用意してくれた。インキュベーション施設入所者向けの支援にとどまらず、地域の産業界や中小企業を巻き込んだネットワーキングをおこなっていることを熱く語り、経営相談会やミニ講演会&交流会を開き、人を集めると同時に招いた講師も巻き込んでサポーターにしてしまふ方法や、「具体的な成功事例を出せばメディアが注目

し、そこからさらなる発展が生まれる」など、これまでの活動からつかみ取った貴重な話が続いた。

そして「SOHOを成功させるコツは、自分が面白い人間であると伝えることです」と多くのSOHOを支援し成功へ導いた人ならではの含蓄のある言葉も。今後はインキュベーションを利用した町おこしも視野に入れていくという。

三鷹の側からは「SOHOでの起業は確かにたいへん。でも好きな仕事をとことんやっ

期待される。

今回を皮切りに、各地のSOHO同士の交流やネットワーキングをさらに広げたい、というところで終了。今後の展開が

<p>① 旭川 SOHO協議会(旭川)</p> <p>旭川地域のSOHOが集まって、自営化と高度化を推進しているSOHO団体。共同受注や協同研究・開発も行っている。</p> <p>事務局(株式会社アイリンク)</p> <p>〒016-21-4070 info@contact@aso-net.jp</p>	<p>② ブルームセンター(八王子)</p> <p>多摩中央信用金庫が開設している創業支援施設。八王子市や八王子商工会議所もバックアップしており、多岐的な支援を行っている。</p> <p>多摩中央信用金庫創業支援センター</p> <p>〒042-528-7739</p>
<p>③ (株)まちづくり三鷹(三鷹)</p> <p>SOHOのだけでなく三鷹市のまちづくりの効果を高めるまちづくり協議会。市のSOHO支援協議会の常務理事なども行っている。</p> <p>(株)まちづくり三鷹</p> <p>〒042-40-9668 info@mitaka.ne.jp</p>	<p>④ ペンチャー八王子(八王子)</p> <p>東京部の空き庁舎を利用したインキュベーションオフィスとして賃貸料を無料提供。東京都中小企業振興センターの支援が受けられる。</p> <p>多摩中小企業振興センター 経営支援室</p> <p>〒042-527-7477 info@tama.tokyo-kocho.or.jp</p>
<p>⑤ フナハシドットコム(愛知)</p> <p>既存産業のIT導入による強化、オンラインショップ、Eメールプロレス、ERPなどの社内管理、CRMやBIなどのマーケティング支援。</p> <p>0566-99-4522 info@funahashi@funahashi.com</p>	<p>⑥ SOHO@SHIZUOKA(静岡)</p> <p>産官学が一体となり、起業・ITをテーマとしたミニ講演会や研究会など、意のレベルでのコラボレーションが行われている。</p> <p>SOHO@SHIZUOKA事務局</p> <p>〒054-853-8800 info@soho-shizuoka.gr.jp</p>
<p>⑦ いしかわSOHOプラザ(金沢)</p> <p>石川県のSOHO支援施設。SOHOを応援する無料サイトいしかわSOHOプラザもあり仕事に発展や交流、連携が行われている。</p> <p>いしかわSOHOプラザリエーションオフィス</p> <p>〒076-268-1200 info-office@isisco.or.jp</p>	

初企画！ SOHOオークション  
～モノもお金も大事に使おう～

起業のときには余分な支出は極力押さえないもの。そして長くSOHOを続けていけばパソコンや周辺機器、デスクまわりのバージョンアップはつきものである。



オークショニアの草間忠弘さん(右)と出品者(左)。前には出品物がずらりと並んでいる

「誰かの不用品は誰かのお宝」「まずはリユースの輪を」ということで初開催となったSOHOオークション。出品されたのはCD Rドライブ、プリンタ、液晶モニター、電話にビジネスチェア、スイッチングハブにケーブル類、モバイルPCバッグ、ビデオ、文具の伊東屋商品券など16品。最も豪華だったのは「日立プリウス」パソコン

式、なんとカードリーダーまでついているという心憎いワンセットである。変わり種では「SOHOもたまには疲れを癒さなきゃ」という



勢いよく手を上げる落札者

わけて「大江戸温泉物語2000円券」や「東京ディズニーリゾート大人一日券」も。

何せお初なのでオークショニアのアフロディレクターズ代表の草間さんもドキドキ。恐る恐る幕を開けてみると参加者席だけでなく出展ブースからも声がかかる大盛況。でも50円で競っていたりするところのご愛嬌である。盛り上がったのは5500円相当のディズニーリゾート券。500円で始まるが、なんと総合司会を務める杉浦さんが3100円で落札。「これは！」とつい声が出たとか。最も高額で落札されたのは15インチ液晶モニターの6000円だった。

予定時間よりも早く終わりにきっちり完売。「私も実はプリンターが欲しかった」と漏らす草間さん。満足そうに手に入れた落札者の皆さん。大切に使ってあげてくださいね！

## SOHO・企業展示 ベテランも新人も企業もSOHOも同じ土俵でPR

ずっと好天が続いていたのに、フェスタの両日だけは雨。主催者にとっては、雨の中、決して駅から近いとはいえない会場まで足を運んでくれるお客さまの姿と、出展者から「手ごたえのある商談ができた」という声が聞けたのが何よりもうれしい成果だった。

今回出展したのはSOHO、SOHO関連団体、NPOが三八団体。一定規模以上の企業・団体が三団体であった。SOHORILEイフォーラムに参加した旭川SOHO協議会（旭川）やSOHO@SHIZUOKA（静岡）などのSOHO団体や、金沢、愛知から参加のSOHOによる資料展示も加えると、出展ブースの数は前回フェスタに比べほぼ倍増である。

遠方からの出展は展示ブースの要員確保が困難なためほとんどが資料展示となったが、最近三鷹のSOHOと交流を深めている八王子からの出展ブースでは、来場者



来場者で賑わう展示会場

に説明するSOHO事業者の姿も見られた。八王子からの出展ブースでは、来場者

出展企業・団体  
東京電力株式会社多摩支店武蔵野支店  
理想科学工業株式会社理想三鷹支店  
「あすのまち・三鷹」推進協議会  
社団法人ソフト化経済センター  
出展SOHO・関連団体  
ERIC THE マーケット(エリックザマーケット)  
MSW資料室  
NPO法人子育てコンビアドリア

アプリケーションプラス株式会社  
サービスビジネス・コンソーシアム(SBC)  
(ローゼルエレクトロニクス株式会社)  
セムス株式会社  
デザインワークス(DesignWorks)  
ブルー  
マザーランド  
メディカルシステム・ナガイ(株式会社スリーゼット)

株式会社アジアシナジー  
株式会社キャタリスト  
株式会社キャリアママ  
株式会社日本情報技研  
華麗堂(有限会社ビッツ&カンパニー)  
NPO法人エヌビーオー・デン  
有限会社EAST&WEST  
有限会社アイネット  
有限会社イーブランツ  
有限会社インフォソケット  
有限会社ソーほっと

ルイキャリア  
NPO法人ニュースタート事務局  
株式会社アイアイエス  
有限会社アネシス  
ビジコン  
有限会社イーエス技研  
smallwave  
H.T.K.design  
NPO法人ライバーズ協会

旭川SOHO協議会(旭川)  
SOHO@SHIZUOKA(静岡)  
ブルームセンター(八王子)  
ベンチャー八王子(八王子)  
いしかわの三工房(金沢)  
0563.net NPO/NPOママネット(愛知)  
三鷹SOHO倶楽部

(以上、順不同)

T(エリックザマーケット)は植物性のオイルのみを用いた手作りせっけんの店。普段はネット上で販売を行っている。今回の出展では、サンプルとして米の油を原料にしたせっけんを紹介。「女性だけでなく、あまり肌気に使わない男性にも使ってみてほしい」とのこと。せっけんの正しい使い方を熱心に解説していた。

初出展のブルー(印刷物、HP、店舗内装などのデザイン)は、「会社という枠組みにとらわれず、SOHOのよさを生かしてやっていきたい」と抱負を語った。そしてフェスタ初の学生出展となるHT・K.designは、東京工科大学三年生の北川さんと田中さんによる展示。スキルアップの一環としてイラストレータを使用して作成した作品を解説しながら、いろいろな人

出会い、将来はデザインにつながるような仕事をしたい」という。フェスタへの出展回数が多いベテランSOHO陣では、株式会社日本情報技研(理容店向け顧客管理システムを出展)の有限会社アイ

ネット(遠隔ビジネス支援システム)、ソーほっと(事務サービス)、マザーランド(リフォーム提案)、株式会社キャタリスト(デジタル・コンテンツ、研修)などが今回も元気に出展。三鷹とその周辺のSOHOが着実に集積し、成長している様子を見せてくれた。

出展のベテランになるとこれまでの経験をふまえ、来場者へのアピールも洗練されてくる。メディカルシステムナガイ(医療システム)では、内視鏡が捉えた消化器のデータを管理する技術を紹介。デモで見せてもらった病変部のリアルな画像が印象的だった。印象的といえば、会場の一角に植物を並べ「緑のなごみスペース」に変えていた有限会社イーブランツと、



デモをしているアイネットの藤田さん

ネット(遠隔ビジネス支援システム)、ソーほっと(事務サービス)、マザーランド(リフォーム提案)、株式会社キャタリスト(デジタル・コンテンツ、研修)などが今回も元気に出展。三鷹とその周辺のSOHOが着実に集積し、成長している様子を見せてくれた。



和みの場となっていたイーブランツの展示

自由に万華鏡を覗ける万華鏡の華麗堂は、無人の展示にも関わらず独特の存在感を放っていた。

一般企業からの出展では、SOHO向けの機材の販売やサービスを力を入れている理想科学工業株式会社理想三鷹支店のブースでは、「折り姫」というA4専用の三つ折り機を出品。スイッチ一つで簡単に三つ折りができる手軽さが受け、人気を集めていた。東京電力株式会社多摩支店武蔵野支社は、今話題のIHクッキングヒーターを実演でアピール。隣のアフロ茶屋の商品のひとつ、豆乳入りスープを温めてふるまい、冷たい雨の中を訪れた来場者に喜ばれていた。今回はNPOやコミュニティビジネスの出展参加も目立った。NPO法人子育てコンビニは子育て中のお母さんと社会や企業をつないで仕事を受注したり、お母さん向けのイベントを行う団体。特定非営利活動法人エヌビー

### テーマデザイン展示 & 授賞

オー・デンは、来る「長野スベシャルオリンピック」を愛犬とともに支援しようという活動中である。またNPO法人ニユースタート事務局は、ニートやひきこもりの支援を行うグループ。一言にNPOといってもその活動内容は多彩だ。子育てコンビニ代表の新堀さんに参加の感想を尋ねると、「初めて参加したけれど、楽しかった」とコメントしてくれた。

NPOではなくあえてSOHOを選択し、医療ソーシャルワーカーが相談に使う資料をインターネットで販売するMSW資料室では二日間の出展中に4件の引き合いと1件の商

今回初めて、フェスタの統一テーマをイメージしたデザインを募集した。初めてのことで勝手がわからず、結果的にやけに短くなってしまう募集期間。

談成立という吉報があり隣の出展者や仲間から祝福を受けていた。「ありがたいことにフェスタ前に送ったDMで興味を持っていただいたようです」と代表の斉藤さんは語る。

出展者にとっては、今までにない長丁場となった展示。商品やサ

の説明の合間にアフロ茶屋で休憩したり、出展者同士で交流したり、講演会に耳を傾けたりといった姿が見られた。皆さま、お疲れさまでした。



来場者に説明する MSW 資料室の斉藤さん



応募作品の展示風景

それにもかかわらず北は北海道から西は広島まで二九点の力作の応募があり、スタッフは胸をなで下ろした。テーマデザインの審査には、SOHO CI TYみたか推進協議会会長の前田正隆さんを選考委員長に迎え、武蔵野武術大学教授の小林昭世さんなどデザイナーの専門家も交え計六

名の選考委員会で審査。厳選な審査によって、みごと大賞を受賞した清家さんの作品は、フェスタサイトや公式パンフレット、DMだけでなく、小田急バスの中吊りポスターやフライヤーにと大活躍。さらに、二〇〇五年版の三鷹SOHOガイドの表紙も飾る予定。大賞の受賞理由は、「SOHOが集まるイメージが上手く出ており、楽しい感じも伝わってきた。独創的でき



大賞の清家さん

大賞作品による小田急バス中吊りポスター(大)と公式パンフレット(小)



れいなだけでもなく、デジタルだけでもない感じが良い」とのこと。大賞を受賞した清家洋二さんは懇親会での授賞式で、「普段はグラ

フィックデザインの仕事をしていますが、こういう賞をもらったのは生まれて初めてなので本当に嬉しいです」と挨拶した。

なお、会期中、フェスタ会場での応募作品が、その制作意図とともに展示され、来場者の目を楽しませた。

- 受賞者一覧
- 大賞 清家洋二(東京都)
  - フェスタ賞 河合勇佑(東京都)
  - 杜田利香(兵庫県)
  - 河野 健(北海道)
  - 杉山 浩(静岡県)
  - 前嶋信行(東京都)
  - 審査員特別賞 久嶋祐太(北海道)
  - 堀江 豊(広島県)
- (敬称略)

SOHO CITYみたか構想  
**ビジネスプランコンテスト2004**  
 ~ 各賞受賞者決定 ~



ビジネスプランコンテスト受賞者

最優秀賞受賞者には  
 賞金一 万円！三  
 鷹在住・在勤者に限ら  
 ず、しかも三鷹での起  
 業も条件とせず、斬新  
 なビジネスを支援する  
 太っ腹なビジネスプラ  
 ンコンテスト。今回も  
 予選通過者によるプレ  
 ゼンと最終審査が、フ  
 エスタB会場にて行わ  
 れた。二人の審査員  
 からは、次々に鋭い質  
 問が。この試練を乗り

越えてみごと受賞を勝  
 ち取ったのは：  
 \* \* \* \* \*  
 最優秀賞（賞金一  
 万円）を受賞したの  
 は、港区の株式会社ア  
 イ・シー・エージェン  
 シーの秋山裕之さんが  
 発表した「総合音楽ラ  
 イセンス・エージェン  
 ツが本格的にネット配  
 信される時代に向けて、  
 アーティスト等の権利

所有者に代わって権利  
 全てを総合管理するエ  
 ーレント事業である。  
 音楽流通のシステムが  
 大きく変わる時代に、  
 空白状態になったまま  
 の領域に着目、ビジネ  
 スを構築しようという  
 斬新さが評価された。  
 地域貢献賞（賞金一  
 万円）は三鷹市在住  
 の斎藤寿美子さんの  
 「オリジナルハンドメ  
 イドランジェリーの製  
 作とネット販売」と、  
 武蔵野市在住の浅田さ  
 かえさんの「個人企業  
 や商店向け販促映像作  
 成、家族のメモリアル  
 映像作成」が受賞。斎  
 藤さんはアトピー性皮  
 膚炎で下着選びに苦労  
 した経験から、アトピ  
 ーや性的同一性障害の  
 人などのマイノリティ  
 のために快適で美しい  
 下着作りを目指す。浅  
 田さんのプランは、一  
 連の作業を一人で担当  
 することでコストを抑  
 え、個人や一般家庭、  
 小規模事業者を対象に  
 従来の一分の程度  
 の予算で映像制作を請  
 け負うビジネスを提案  
 した。いずれもSOH

**ご好評に応じて再登場！  
 和みのスペース・アフロ茶屋**

三鷹でアフロといえば、みたかモー  
 ルを運営する有限会社アフロディレ  
 クターズの草間弘忠さんのこと。  
 今回のフェスタにも草間さんを店  
 長に、みたかモール各店の誇る品々を  
 販売、おいしいコーヒーが楽しめるア  
 フロ茶屋がいっそうパワーアップし  
 て帰ってきた。店員は全員アフロ。赤  
 アフロと青アフロがあり、油断してい  
 ると客もアフロになって写真を撮ら  
 れてしまう一幕も。ちなみに草間さん  
 のアフロは地毛である。  
 フェスタ展示や、講演会、ビジネス  
 プランコンテストの合間に、コーヒー  
 片手にほっと一息いれる人たちに  
 ぎわっていた。



アフロ茶屋の店長草間さん（写真右）

0ならではの「個」へ  
 のきめこまかな対応が  
 核となるビジネスであ  
 る。  
 三鷹市しんきん協議  
 会賞（賞金二 万円）  
 は、三鷹市のテラー  
 サクライ有有限会社の  
 「思い出のウエディン  
 グスーツに活躍の場  
 を」が受賞。オーダー  
 スーツ専門店ならではの  
 技術のノウハウを生  
 かし、あらかじめ普通  
 のスーツに仕立て直し  
 可能なウエディングス  
 ーツを作るというもの  
 だ。すでに現実のビジ  
 ネスとして動き始めて  
 いるプランである。  
 前回空席だった学生  
 ベンチャー賞（賞金二  
 万円）は、法政大学  
 の学生・小林哲之さん



特別出店のMY SHOP

のプラン・子供たちの  
 会員制集団遊びの場  
 「Jam Kids」が  
 受賞した。  
 やっぱお祭りには  
 出店しよう！  
 一階「MY SHOP」  
 まっさきにお客様を  
 お迎えしたのは、一階  
 ロビーの受付と「MY  
 SHOP」のグッズ。  
 普段は同じ一階で店舗

販売中。フェスタにあ  
 わせてのワゴン出店で  
 お祭り気分を盛り上げ  
 てくれた。  
 しかも当日会場であ  
 ンケートに答えた人に  
 は、抽選で一名様に  
 「MY SHOP」提供  
 のグッズが当たるとい  
 うおまけつきである。  
 三鷹商工会経営相談会  
 スペシャル  
 三階「みたか交流セン  
 ター情報の森」  
 専門家の相談が無料  
 で受けられる経営相談  
 会を、企業を目指す人  
 向けに三鷹商工会が開  
 催。毎月第三木曜日に  
 は、法律、登記、税務、  
 労務、取引など経営全

般の相談会を行って  
 おり、そのフェスタ版で  
 ある。SOHOは一人  
 で決断を迫られがちだ  
 が、一人で悩むよりも  
 ここで専門家の知恵を  
 借りてしまおう。  
 「あすのまち・三鷹」  
 推進協議会  
 地階「みたかショウケ  
 ー」  
 インターネット学習  
 システムや食事助口  
 ボット、住宅セキュリ  
 ティシステムなど、三  
 鷹に集った企業の最新  
 技術を展示。来る一月  
 二日に産業プラザで  
 行われる「あすのま  
 ち・三鷹」フェア二  
 五の告知も行なった

# 「私にとって仕事って何？」を考える、よりぬきの三講座

SOHOとして起業をした人、SOHOという生き方に惹かれる人が必ず突き当たり、そして自分なりの答えを出していくのが「自分らしい働き方」かもしれない。今回のビジネス講演会は初心に帰り、これからSOHOを目指す人、SOHOなだけこれだけでよかったんだっけ？と悩んでいる人向けに「働き方」「人とのつながり方」を考える講演会を三つ企画した。



キャリアママの堤さん

初日の一日、ビジネス講演会の皮切りは、三鷹のSOHOコーディネータの一人でもあり、SOHOの大先輩である株式会社キャリアママ代表取締役・堤香苗さんの「エラー＆コレクト」これが私の生きる道」である。出産し仕事から離れたいた堤さんを動かしたのは、孤立している母親たちの姿と、自分と違う人間とコミュニケーションをとるという



ニュースタートの田尾さん(左)、東京大学助教授の福島さん他

ない。子供たちの姿だった。何とかしなきゃ、と作った母親たちのネットワークがビジネスに。けて平坦ではない道のりを持ち前のパワーで乗り切ってきた経緯を包み隠さずに語った。「起業には自分の思いを形にすることが必要」始めることは難しくもない、大変なのは続けること」という堤さんの言葉は説得力があった。



WWBの奥谷さん

の働き場の役割を見つけない。子供たちの姿だった。何とかしなきゃ、と作った母親たちのネットワークがビジネスに。けて平坦ではない道のりを持ち前のパワーで乗り切ってきた経緯を包み隠さずに語った。「起業には自分の思いを形にすることが必要」始めることは難しくもない、大変なのは続けること」という堤さんの言葉は説得力があった。

野二稔さんをパネリストにパネルディスカッションが行われた。就職しない若者、引きこもりの若者の姿を通して、

講演会のトリをつとめたのは、融資を受けにくい女性のための「銀行WWB」ジャパン事務局長・奥谷京子さん。ビジネススクー

以上、三つの講演会は、オープンスペースの会場で開催されたため、ポイントだけ立ち見に行く人たちの姿も散見された。それでもテーマごとに聴衆の顔ぶれや雰囲気違って、講演のダイナミズムを感じさせた。

新生三鷹ブレインズを今後ともよろしく！  
新生三鷹ブレインズ  
http://www.tsoho.net/  
XOOPS日本公式サイト  
http://jp.xoops.org



オープンスペースの会場の様子

一緒に働いていくにはただ仲良しだけでなくは成り立たない。チームを組み相手のことを相手以上に知ろうとする努力、そして自分から仕事の状況を情報発信して行くことが大事である。ユニークだったのは、「そのときどきの自分のキヤパシテを踏まえて仲間自己申告し、足りない分を手伝ってもらう。自分に元気があるときは相手を手伝う」という考え方。抱え込まず・甘えず、よいチームの仕事関係を作るグッド・ポイントかもしれない。



XOOPSで構築した新生三鷹ブレインズ

新生三鷹ブレインズが「これからはブレインズに使えるかも」と思っていたのが発端となり、フェスタの開催に合わせてカスタマイズとオーバーホールを完了。XOOPSのすごいところは、これまで数十万以上使っていたシステムが無料で使えるところ。サーバを借りても年間二万円でおつりが来る。ただし、システムをカスタマイズする費用は入っていない。さらにすごいところは、オープンソースなので世界中に開発者がいるところ。どうということかというところ、いいところ、機能があつたらいいなあ」と思っていると、運が良ければ二週間でそのプログラムが配布されることもある。同様にこれがあつたら便利じゃないかと考えた人が開発して配布しているのだらう。